

令和2年度

港北区内で行われる主な整備事業



令和2年5月 港北区役所

目 次

■ 鉄道・道路・橋りょう

| | | |
|---|--------------------|---|
| 1 | 神奈川東部方面線の整備 | 1 |
| 2 | グリーンライン混雑緩和策（6両化） | 1 |
| 3 | 都市計画道路の整備 | 2 |
| | (1) 綱島街道の拡幅 | |
| | (2) 宮内新横浜線 | |
| 4 | 地域道路の整備（歩道拡幅・道路改良） | 2 |
| 5 | 横浜北線関連工事 | 2 |
| 6 | 無電柱化推進 | 2 |
| 7 | 橋りょうの地震対策・新設検討 | 2 |
| ◇ | 道路位置図：都市計画道路 | 3 |
| | ：地域道路 | 4 |

■ まちづくり

| | | |
|---|----------------|---|
| 1 | 新横浜都心部のまちづくり | 5 |
| 2 | 新横浜駅南部地区のまちづくり | 5 |
| 3 | 綱島駅東口周辺のまちづくり | 6 |
| 4 | 日吉駅西口周辺のまちづくり | 6 |
| 5 | 箕輪小学校の開校 | 6 |

■ 上下水道の整備

| | | |
|---|-------------------------|---|
| 1 | 下水道の整備 | 7 |
| | (1) 下水道管の整備・雨水幹線の整備 | |
| | (2) 応急復旧活動拠点流末枝線下水道の耐震化 | |
| | (3) 水再生センター等の整備 | |
| 2 | 上水道の老朽管更新・耐震化 | 7 |

■ みどり・環境

| | | |
|---|-------------|---|
| 1 | 花と緑による魅力の創出 | 8 |
| 2 | 公園の整備・改良等 | 8 |

■ 施設

| | | |
|---|----------------|---|
| 1 | 地域施設等の整備 | 9 |
| | (1) 港北公会堂 | |
| | (2) 綱島地区センター | |
| | (3) 篠原地区センター | |
| | (4) 港北スポーツセンター | |
| | (5) 新横浜駅交通広場 | |
| 2 | 教育施設整備事業 | 9 |
| 3 | 文化施設整備事業 | 9 |
| 4 | 区庁舎屋上の防水工事等 | 9 |

■ 鉄道・道路・橋りょう

1 神奈川東部方面線の整備

神奈川東部方面線の「相鉄・東急直通線」（羽沢横浜国大駅～日吉駅間）は、令和4年度下期の開業に向けて、引き続き新綱島駅（仮称）から日吉及び新横浜駅（仮称）方面に向けてそれぞれトンネル掘削工事等を進めます。

また、接続予定の市営地下鉄ブルーライン新横浜駅では、出入口移設等の駅改良工事を実施します。



神奈川東部方面線路線図

神奈川東部方面線

整備延長：約12.7km

事業費：約4,022億円

整備主体：(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構

西谷～羽沢横浜国大間（相鉄・JR直通線）

整備延長：約2.7km

開業日：令和元年11月30日

営業主体：相模鉄道(株)

羽沢横浜国大～日吉間（相鉄・東急直通線）

整備延長：約10.0km

開業予定時期：令和4年度下期

営業主体：相模鉄道(株)、東京急行電鉄(株)

2 グリーンライン混雑緩和策（6両化）

平成20年の開業以来、沿線の人口定着が進んでいることなどから乗車人員が毎年増加傾向にあり、平成30年度は1日あたり約15万人のお客様に利用されています。一方で、それに比例するように混雑率も上昇を続け、令和元年度は朝ラッシュ時間帯の最混雑率が163%となっています。今後も沿線人口の増加が見込まれており、朝ラッシュ時間帯の混雑を緩和するため、グリーンラインの全17編成中10編成に2両増結し、段階的に6両編成化に取り組みます。令和2年度は、6両化に対応するための駅ホームの延伸工事に着手します。

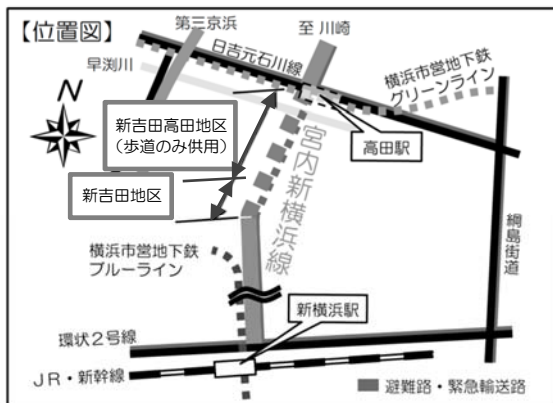
3 都市計画道路の整備 (P. 3 道路位置図)

(1) 綱島街道の拡幅

神奈川東部方面線新綱島駅(仮称)の整備の状況等を踏まえ、綱島駅交差点付近から北綱島交差点について、事業に着手しています。今年度は、境界確認や詳細設計、試掘工事等を進めます。

(2) 宮内新横浜線

3月に本線工事が完了した新吉田高田地区に引き続き、今年度は新吉田地区も含めた全線供用に向けて工事を進めます。



4 地域道路の整備(歩道拡幅・道路改良)(P. 4 道路位置図)

川向第39号線、下田第97号線、箕輪第161号線、綱島第243号線、東本郷第128号線については、測量や用地取得交渉等を行い、改良事業を進めます。東京丸子横浜線については、現地状況に合わせて改良工事を進めます。

5 横浜北線関連工事

横浜北線の馬場出入口(鶴見区)は、4か所の出入口のうち、2月に2か所の出口と法隆寺交差点側の入口が開通し、第三京浜道路及び湾岸線方面が利用できるようになりました。今年度は、未開通の内路交差点側の入口の整備と大田神奈川線の往復4車線への拡幅整備を進めます。

6 無電柱化推進

災害時の救急活動や応急復旧を速やかに展開できるよう、緊急輸送路である環状2号線について無電柱化を推進します。今年度は、設計や試掘工事を進めます。

7 橋りょうの地震対策・新設検討

倒壊や甚大な被害を防止する対策を進めています。今年度は、新横浜陸橋や吉田橋の耐震補強工事を進めます。

また、「新羽橋～新横浜大橋」間については、橋梁新設に向けた検討を進めます。

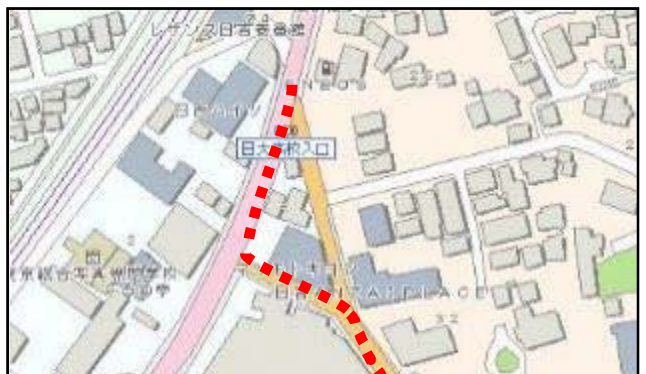
4 地域道路の位置図



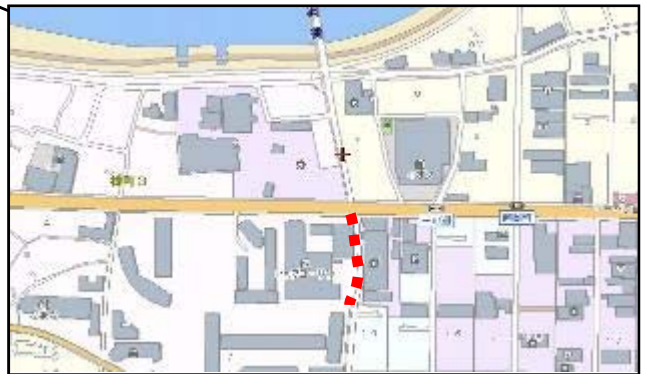
川向第 39 号線(大竹道路)



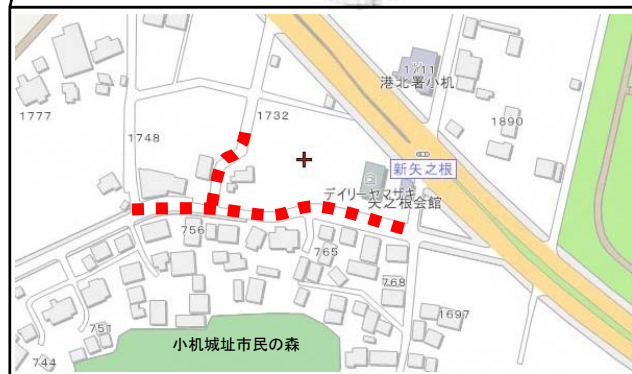
下田第 97 号線 (下田小西側)



箕輪第 161 号線 (日大高校入口交差点付近)



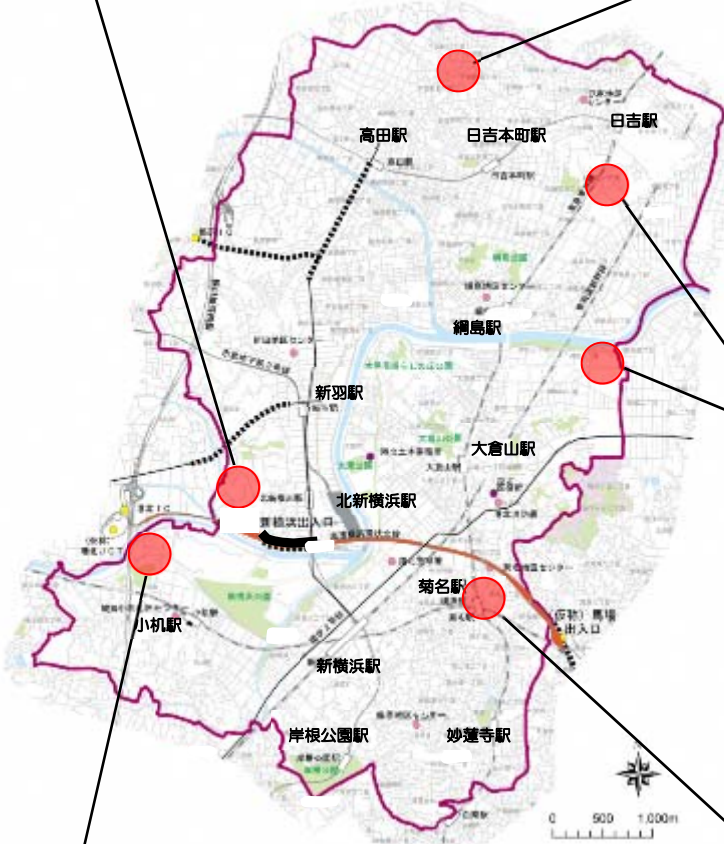
網島第 243 号線(ビッグヨーサン東側)



東本郷第 128 号線 (小机町 1746 付近)



主要地方道東京丸子横浜 (菊名 4 丁目交差点)



■ まちづくり

1 新横浜都心部のまちづくり

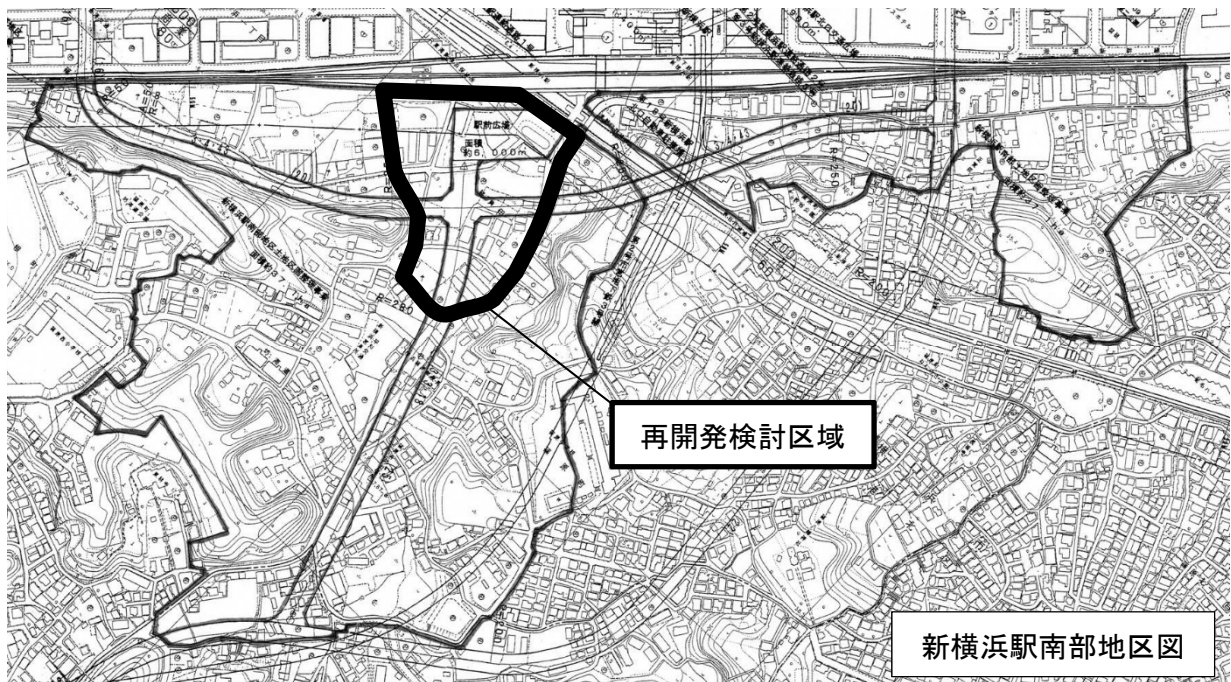
世界的なイベント開催、高速道路や新たな鉄道の開通など、大きな動きがある新横浜都心部（新横浜地区、新羽地区、城郷地区、羽沢地区）の今後のさらなる発展に向けたまちづくりの方向性や方策を示していきます。

今年度は、新横浜駅周辺の利便性向上など、都心機能強化の方策を検討します。

2 新横浜駅南部地区のまちづくり

新横浜駅南部地区では、土地区画整理事業を廃止して以降、地域の合意形成を重視して新たなまちづくり計画検討を進めています。

横浜線新横浜駅篠原口の直近では、平成 30 年 3 月に約 3.5 ヘクタールを対象とした市街地再開発準備組合が設立され、平成 31 年 3 月には事業協力者が決定しました。今年度は、再開発準備組合を引き続き支援するとともに、再開発と併せた道路等の基盤整備や都市計画道路の見直し等、まちづくり計画検討を進めます。

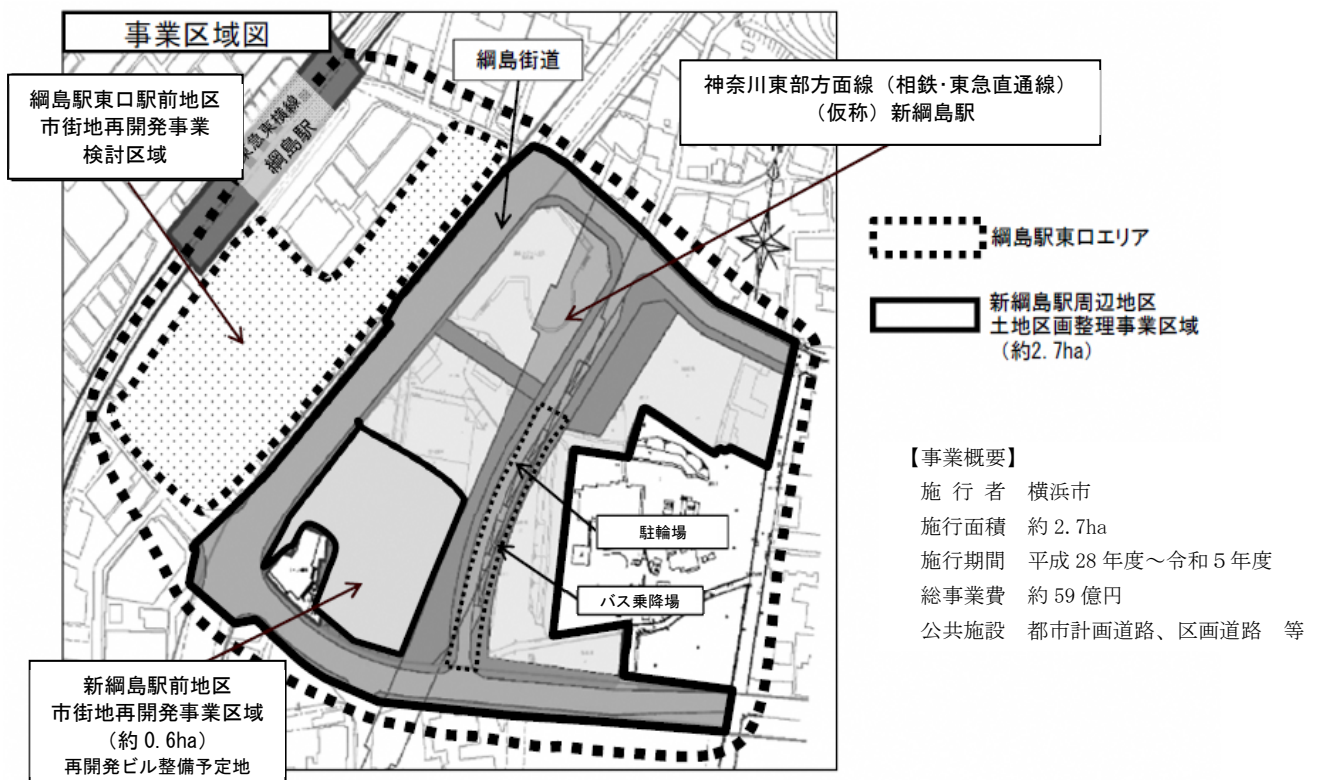


3 網島駅東口周辺のまちづくり

相鉄・東急直通線の新駅（新網島駅（仮称））整備を契機に、土地区画整理事業と市街地再開発事業を一体的に施行し、バス乗降場や道路等を整備するとともに、区民文化センターや商業施設、都市型住宅等からなる再開発ビルを整備し、新駅周辺にふさわしいまちづくりを進めています。

昨年度は、用地取得のほか、駐輪場の設計に向けた準備や再開発ビルの実設計、権利変換計画の作成を進めました。今年度も引き続き用地の取得を進めるとともに、駐輪場の設計を行います。また、再開発ビルについては、建築工事に着手します。

網島駅東口駅前地区でも市街地再開発事業を推進するため、今年度は、都市計画決定に向けた手続を進めます。



4 日吉駅西口周辺のまちづくり

日吉駅西口周辺において、歩行者が安全に通行できる歩行空間の確保等に向けたまちづくりの手法を検討します。今年度は、地域との意見交換や交通量調査等の現状分析と課題の整理を行います。

5 箕輪小学校の開校

4月1日に区内26校目となる箕輪小学校が開校しました。今年度は、校庭整備工事を行います。また、来年度からの地域防災拠点指定に向け、備蓄品配備の準備を進めます。

■ 上下水道の整備

1 下水道の整備

(1) 下水道管の整備・雨水幹線の整備

浸水被害を受けた地区を優先して、時間降雨量約 50mm に対応する整備を基本とし、人口や資産が集中する地盤の低い区域については、時間降雨量約 60mm に対応する雨水幹線等の整備を進めています。今年度は、新横浜駅前第二雨水幹線について、引き続き整備を行います。

(2) 応急復旧活動拠点流末枝線下水道の耐震化

災害時に港北区役所及び港北土木事務所のトイレが使用できるよう、その排水が流入する下水道管の耐震化を進めます。

(3) 水再生センター等の整備

港北水再生センターにおいて、耐用年数を超えて老朽化した覆蓋（水処理施設を覆う蓋）と処理施設の防食の更新を進めます。



▲港北水再生センターと鶴見川(航空写真)

2 上水道の老朽管更新・耐震化

昭和 40 年代に布設し、更新時期を迎えているこれらの管路を中心に、老朽化した配水管を計画的に耐震管に更新するとともに、新たな管網を整備します。

また、災害時に重要となる拠点施設につながる管路や腐食性土壌※に埋設されている管路については、優先的に更新し、効果的な耐震化や漏水事故の予防保全を図ります。

※腐食性土壌 … 100 万年前に海だった地層で、腐食性の強い粘土質の土壌



▲水道工事の市民向け PR(水道局リーフレット)

1 花と緑による魅力の創出★

新横浜駅周辺において、季節の花や緑の高質な育成管理により、街路空間等を彩ります。



2 公園の整備・改良等

新羽丘陵公園の拡張に向け、公園東側の園路整備の準備工事を行います。

また、新吉田さんかく公園ほか3公園で遊具などの施設改良工事を行います。

■ 施設

1 地域施設等の改修

市民が安心・快適に市民利用施設等を利用できるよう、以下の施設にて工事や設計を行います。

(1) 港北公会堂

大規模空間を有する既存建築物の天井脱落対策のための改修工事を行うほか、トイレ等の設備改修を行います。なお、港北公会堂は令和3年4月から利用再開の予定です。

(2) 綱島地区センター

昨今の夏の暑さ対策として、体育室に空調機を設置するため、空調設備設置工事を行います。

(3) 篠原地区センター

大規模空間を有する既存建築物の天井脱落対策のための体育室天井の基本設計を行います。

(4) 港北スポーツセンター

昨今の夏の暑さ対策として、体育室に空調機を設置するため、実施設計を行います。

(5) 新横浜駅交通広場

大規模空間を有する既存建築物の天井の脱落対策のための実施設計を行います。

2 教育施設整備事業

児童数の増加に対応するため、師岡小学校の校舎の増築工事に着手します。

3 文化施設整備事業

区民の皆様が身近に文化芸術に接し、個性豊かな文化芸術活動を活発に行うことができる環境整備のため、身近な拠点となる区民文化センターを新綱島駅（仮称）周辺地区における市街地再開発事業の中で整備します。令和5年度の開館に向けて、今年度は床の取得手続き等について、再開発組合との調整を進めます。

4 区庁舎屋上の防水工事等

屋上の防水工事及び区庁舎周辺花壇の再整備の設計に着手します。

発行：港北区役所 区政推進課 企画調整係

電話：540-2230 FAX:540-2209